

前期基本計画 平成27年度 基本施策方針書

政 策 : 03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策 : 01 地域資源を活用した戦略的な産業振興

主管課長職・氏名	商工観光課長 齊藤和博
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	ICT（情報通信技術）を活用した自然、観光、農産物など価値ある地域情報を提供し、これらを広域連携へと展開し、集客力の向上を目指します。また地域特産品のブランド化の推進や異業種連携や農商工連携等による商品開発を様々な機関と連携して推進し、地域産業の活性化を目指します。
--	---

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし チャグチャグ馬コの入込客数 単位 千人	28	28.5	29	29.5	30	30	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 滝沢市に愛着がある市民の割合 単位 %	74.2	75	75.7	76.4	77	77.7	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
	単位								

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 03010100 自然資源や伝統文化を活かした観光振興 チャグチャグ馬コの入込客数 単位 千人	28	28.5	29	29.5	30	30	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
2	幸福 03010100 自然資源や伝統文化を活かした観光振興 滝沢市に愛着がある市民の割合 単位 %	74.2	75	75.7	76.4	77	77.7	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
3	暮らし 03010200 商工業の支援と地域資源を活かした産業振興 法人事業所数 単位 所	861	869	871	873	875	876	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
4	幸福 03010200 商工業の支援と地域資源を活かした産業振興 身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じている人の割合 単位 %	39.5	40.5	42	43.5	45	46	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
	単位								

前期基本計画 平成27年度 基本施策方針書

政 策 : 03 次代を担う若者が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指します

基本施策 : 01 地域資源を活用した戦略的な産業振興

主管課長職・氏名	商工観光課長 斉藤和博
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

経営基盤の強化が図られることにより、個人事業者が法人化へ移行したり企業数が増えたりすることは、市内の産業振興につながるものとする事から、市内における法人事業所数を861所から875所の目標とします。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

- ・多様化する観光ニーズ、少子高齢化による労働環境の変化、また大型ショッピングセンターへの誘客により小売店の弱体化などの課題がありますが、県立大学を始めIT企業や商工業の連携によって活力ある産業を育成する必要があります。
- ・自然豊かな胃岩手山麓やアドバイザーを含めた人材ネットワーク構築などの強みはありますが、観光施設の整備や維持管理に係る財源不足やチャグチャグ馬コ出馬者の減少や高齢化などの課題があります。

(3) 政策との関連性

次代を担う若者たちが育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指すために、交流拠点施設を核として、異業種連携等により集客力の向上を図る必要があります、また、小規模商工業者の経営力の向上と体質強化を図る必要があります。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・交流拠点施設を核として、ICT等を活用した自然資源や観光資源などの情報発信や、市民、企業、商工会など様々な関係団体と価値を共有し、適切な資源保全に向けた体制構築や、新たな価値の創造による集客力向上に向けた取り組みを推進します。
- ・市内の大半をしめる小規模商工業者は、その時々の経済情勢に経営状況が左右刺されやすく、経営基盤の強化が必要とされています。このことから、関係団体との連携して（仮称）商工業者振興計画を策定し、異業種連携、人材育成並びにブランド開発を支援することにより、経営力の向上と体質強化を支援します。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題

- ・自然資源や伝統文化を活かした観光振興については、交流拠点複合施設を活用した観光物産振興計画を策定します。
- ・商工業の支援と地域資源を活かした産業振興については、関係団体と連携して、小規模企業等の課題等について調査研究し課題等を整理します。

(3) 基本計画期間及び平成27年度重点課題に基づく優先順位の考え方

小規模事業者の、経営力の向上と体質強化を図るため、関係団体等と連携を図り課題等の現状を把握することが必要と考えます。

